

Grand Toit News

Grant News

vol. 68
Winter 2021

島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

企画展紹介

「この冬、いちおしの美男勢揃い。」

劇場事業紹介

「芸術文化をさらに身近に

『いわみ芸術劇場』耐震改修工事中の取り組み」

●特集 「スタジオを会場に楽しく学べる4つの教室『Grant教養講座』のご紹介」

●「Grantのおすすめ」しまね映画祭 出張上映会、ふれあいホールみと会場！

●リレーでコラム ほか

お正月は
3日(月)から開館！



図1 菊池契月《敦盛》1927年
京都市美術館蔵(後期展示)

魅力的なタイトルですが、どんな展覧会ですか？

本展のタイトル「美男におわす」は、歌人・与謝野晶子の「鎌倉やみほとけなれど 釈迦牟尼は美男におわす 夏木立かな」という歌からとりました。晶子が鎌倉の大仏に「美男」を見いだしたように、美術の人物表現のなかに、美しさや愛しさ、

この冬、いちおしの美男勢揃い。

企画展「美男におわす」について、担当学芸員の左近充直美さんにききました。

理想や憧れといったフィルターを通して編まれた様々な「美男」像に焦点をあて、過去から現代までの「美意識のかたち・変遷」のようなものを追ってみたら、面白い展覧会になるんじゃないかなと思いました。美術展は、「可視化されていること・それが展示できること」が条件になるので、全ての「美男」像を網羅できるわけではないのですが、従来からある美術ジャンルの分類に囚われず、「美少年」「美青年」が描かれた絵や立体を、それぞれ設

定したテーマに沿って選ぶことになりました。テーマというのは、例えば「伝説の美少年」「戦う男」「魅せる男」といった感じです。

とても面白そうな内容ですね。作品選びで苦労したことなどありますか？

今回、埼玉県立近代美術館と共同で構成を練り、一緒に展覧会をつくっていったのですが、章となるテーマをどういう形に落とし込むか、また、どういった作品を出展するかなど、両館で

相談しながら、試行錯誤を繰り返しました。準備には実質3年半ほどかかっていますが、限られた予算や、お借りする作品にかかる条件や制限もあり、構成として成り立つ形にするのが難しかったです。作品選択の基準が美男というテーマ優先なので、結果的に美術史上メジャーな作品もあれば、「この作家を知らなかった」「作家は知っているけど、この絵は初めて見る」という作品もあると思います。しかしいずれも非常に力強い作品が多く、独特の魅力を持っています。

わあ、楽しみです！どんな作品が出品されるのですか？

浮世絵、日本画、水彩画、版画、漫画、彫刻、現代美術など、幅広い分野の作品を展示します。花と見紛う稚児に若衆、見栄をきる侠客に勇ましい英雄など、対象も様々です。日本の歴史上、美男と謳われた人々が描かれた作品も数多く登場します。近代の歴史画の名作として知られる、菊池契月の《敦盛》(図1)や安田靉彦の《鞍馬寺参籠の牛若》などの日本画は、美術ファンには堪らないんじゃないでしょうか。歴史と言え、益田市在住のアーティスト、乃希が描く益田氏の武将たちのイラストも必見です。

漫画の名作が生んだ美男キャラ達もお目見えします。竹宮恵子『風と木の詩』(図2)や、魔夜峰央『パタリロ!』『翔んで埼玉』、山岸涼子『日出処の天子』などの絵は、幻想的かつ華やかでとても美しいです。現代作家達の個性あふれる作品群も迫力があります。木村了子や入江明日香、川井徳寛らの描く男性美の表現は大きなみどころのひとつです。ご注意くださいなのが展示期間です。半期のみ展示する作品が多いのでお目当ての作品を見逃さないよう、事前にHPなどをご確認ください。

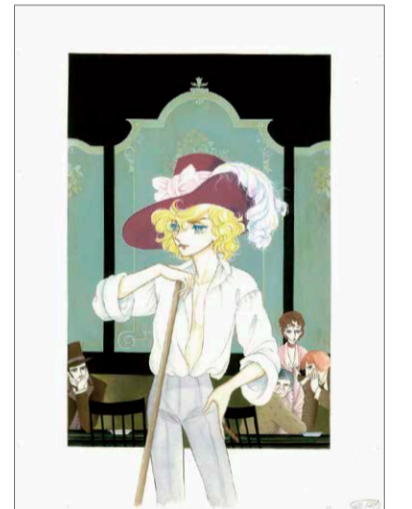


図2 竹宮恵子《高貴なるもの》(『風と木の詩』より) 1976-84年 原画ダッシュ
京都精華大学国際マンガ研究センター蔵
©1976-1984 Keiko TAKEMIYA
『風と木の詩』「高貴なるもの」

花咲ける美男の園へ

2021 11.27(土) - 2022 1.24(月)

前期 | 11月27日(土) ~ 12月20日(月)
後期 | 12月22日(水) ~ 1月24日(月)

川井徳寛《共生関係-自動的編み-》(部分) 2008年 鎌苅宏司氏蔵 ©Tokuhiko Kawai, Courtesy of Gallery Syokuei

開館時間 | 9:30~18:00(展示室への入場は17:30まで)
 休館日 | 毎週火曜日、2021年12月28日(火)~2022年1月2日(日)
 観覧料
 当日券 一般 1,000(800)円、企画・コレクション展セット 1,150(920)円
 大学生 600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円
 小中高生 300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円
 前売券 企画・コレクション展セット 900円
 *()内は20名以上の団体料金 *小中高生の学校利用は入場無料
 *各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方およびその介助者(1名まで)は入場無料
 *前売券は、ローソン各店(コード62799)、Grant総合受付カウンターでお求めになります。

主催：島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、中国新聞社、日本海テレビ
 協力：ヤマト運輸株式会社 後援：芸術文化とふれあう協議会

開幕記念 アーティストトーク「男を観る楽しみ、描く楽しみ」

本展の出品作家・木村了子(きむらりょうこ)氏に、男性表現の可能性や楽しさなどについてお話いただきます。

11月27日(土) 14:00 ~ 15:30

ゲスト：木村了子/聞き手：川西由里(当館専門学芸員)
 会場：多目的ギャラリー 定員：40名 聴講無料、事前申込制
 [申込方法] 事前に専用メールアドレスか電話にて、
 1. イベント名 2. 氏名 3. 電話番号 4. 参加人数をお知らせください。
 専用アドレス：binan-iwami@grandtoit.jp TEL:0856-31-1860
 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

島根県立石見美術館

島根県芸術文化センター「Grant」内

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連プログラムは定員を減らす場合があります。 ※美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などをお願いしています。 ※施設の閉館状況、展覧会の会期、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、Grantホームページにて最新の情報をご確認ください。

Handsome Men They Are



芸術文化を さらに身近に 「いわみ芸術劇場」 耐震改修工事中の取り組み



2021年11月7日から2023年4月末(予定)の期間、
いわみ芸術劇場の大・小ホールは耐震改修工事のため利用できません。
工事期間中でも地域の方々に芸術文化をお届けするため、
より身近な場所で芸術に触れられる機会の創出を目指して活動します。

地域との連携事業

いわみ芸術劇場周辺では、石見神楽や益田糸操り人形をはじめとする伝統芸能や、音楽、演劇など様々な芸術ジャンルの団体・個人が活躍しています。人口減少や少子高齢化など地域課題もありますが、だからこそ公立劇場として地域の活動者との連携を深め、共に芸術文化で地域を盛り上げていきたいと考えています。これまでも弦楽や邦楽などグラントワフランチャイズ団体が山間地やジャンルに馴染みの少ない地域に出向き体験型事業を実施したり、福祉や地域づくり関係者と連携した公演の開催、外国人向けコンサートなどそれぞれのニーズに応える事業を地元の方々と一緒につくってきました。工事期間中においても事業連携や技術支援を通じて、より身近に芸術文化を感じていただける取り組みを目指します。

アウトリーチ事業について

地域の学校や施設へ出向いての芸術体験として、劇場がコーディネートを行うアウトリーチ事業も実施しています。学校では子どもたちの鑑賞や体験機会の充実を目的に、地域施設では劇場へ来場しづらい方々へも芸術の魅力を感じてもらえる機会として多様なジャンルをお届けしています。実施にあたっては、それぞれの場所でどのようなジャンルでどんな体験を期待しているのか事前に下見や打合せを行い、また、派遣アーティストとの調整など本番へ向けてより実りある感動体験となるよう企画から実施日までの各種準備を行っています。休館中は、逆にこの期間だからこそできる取り組みとして、劇場外へ出向くアウトリーチ事業も充実させ、地域の子もから大人まで幅広い方々が喜んでいただける企画を進めています。

地域とのつながりで目指すもの

地域で展開される芸術文化活動は、そこに暮らす人々の心を豊かにしてくれます。その豊かさこそが、さらなる文化の創造性へと繋がっていくと考えます。そして地域の文化芸術活動を地元の方々と共に盛り上げ、多様な感性を持つ人たちが生き生きと暮らせる地域づくりに繋げていくことも劇場の役割のひとつとも言えます。
いわみ芸術劇場では、ホールを飛び出してお前公演やアウトリーチ事業を通じて、芸術文化関係者だけではなく、教育・福祉・まちづくりをはじめとする様々な方と繋がることで創造性溢れる地域づくりに取り組んでいきます。工事期間中、大・小ホールでの事業はありませんが、これまで以上に地域文化を盛り上げるためのあゆみを進めていきたいと考えています。

LIFE with グラントワ

グラントワから演劇発信

私は松江で30年以上演劇に携わってきました。これまで西部での活動は少なかったのですが、今年はガッツリ関わらせていただいています。
地域の演劇人の育成を目指すワークショップ「グラントワ演劇工房」の講師や全県から劇団が集まり競演する「しまね演劇フェスティバル」のスタッフとしてグラントワからの演劇発信のお手伝いをさせ

ていただいております。
コロナ禍の中でこうした活動が全国的に難しい状況ですが、島根でも多くの演劇人が活動する意欲を失いかけています。こうした中でのグラントワの新たな取組みに勇気をもたらした演劇人も多いのではないのでしょうか？こんな時だからこそ、地域で創り、地域で鑑賞する芸術の地産地消が必要な時なのかもしれません。
ウィズコロナの中での島根の演劇は今まさに正念場だと思いますが、グラントワと共に私も頑張っていきたいと思っています。

【劇団Yプロジェクト 代表 坂井陽介】

PICK UP EVENT



グラントワ季節行事 「グラナリエ 2021 in グラントワ」

2021年11月13日(土)～12月26日(日)
日没～21:00まで
中庭広場・正面エントランス付近

※11月24日(水)、12月14日(火)は点灯しません。

グラントワの冬の風物詩、「グラナリエ」。日没後の中庭広場が、約1万球の色鮮やかなイルミネーションの光に包まれます。期間中は、「グラントワ通り」から正面エントランスに続く外部通路もイルミネーションで彩られ、皆様をお迎えします。

中庭広場に張られた水盤や、その周りをぐるりと囲む回廊のガラス窓に反射してきらきらとスタンドグラスのように輝く景色は、とっても幻想的です。

季節・期間限定の特別なグラントワの夜をお楽しみください。

劇・場・を・探・る



【舞台袖①】

舞台の両端に備えられた袖幕。客席からは見えないその向こう側の空間は「舞台袖」や「袖中」もしくは単に「袖」と呼ばれ、公演の際には出演者や大道具、裏方スタッフの待機場所として使われます。グラントワの舞台袖は広めに作られていて、舞台用の照明器具や音響機材、各種ケーブルなど、劇場にまつわる様々な道具の保管場所として運用しています。

次回は「舞台袖②」です。



グラントワ弦楽合奏団

グラントワ弦楽合奏団は島根県西部地域唯一の弦楽合奏団で、現在約20名の弦楽愛好家が所属しています。発表の場として、グラントワのホールを会場に定期演奏会を開催したり観光施設や学校など様々な場所を会場にロビーコンサートや出張公演を行っています。

■2009年11月結成
代表/原田純次 団員数 21名
講師陣/東京アーティスト合奏団



グラントワ合唱団

益田市出身の合唱指揮者栗山文昭氏を迎えて開催した「いわみ合唱塾」を機に、2009年8月に結成。オペラへの出演やオーケストラとの共演など生きた音楽体験を積んできました。コロナ禍では様々な制限の中、可能な範囲での練習を続けています。

■2009年8月結成
团长/島田憲郷 団員数 52名
指揮/山崎勝

団員募集 グラントワフランチャイズ団体

ジャンルの異なる4つの団体が構成される「グラントワフランチャイズ団体」。
コロナ禍の中、自分たちに今できることは何かを考えながら活動を続けています。

流派、年齢、経験を超え、県名を冠する全国でも珍しい邦楽合奏団。年に1度の定期演奏会でプロの邦楽演奏家と共演し、団員が幅広い表現方法を習得・発表できる場としています。「ジュニア邦楽塾」等を通じ、子どもたちへの指導も精力的に行っています。

■2005年3月結成
代表/熊谷雅楽 団員数 50名
特別顧問/田村拓男
講師陣/角井雅楽位、川村泰山、川村葵山、橋本啓山、足立雅楽典

管内の小中学生を対象とした子どもたちのための合唱団です。劇場と連携して、様々なコンサートへの出演等、学校ではできない音楽体験をすることができます。現職教員やピアノ講師など6名のスタッフでの楽しいレッスンで、子どもたちの感性を高めます。

■1997年6月「益田市ジュニア合唱団」として結成
(2010年4月「グラントワ・ユース・コール」に改名)
代表/廣兼伸俊 団員数 30名



島根邦楽集団



グラントワ・ユース・コール

各団体の参加条件、活動内容、入団・見学のお申し込み方法など、詳しい内容はグラントワホームページをご覧ください。グラントワ(TEL0856-31-1860)までお問い合わせください。

※現在、新型コロナウイルス感染症の影響で従来の練習・成果発表が行えないなど、活動内容に制限があります。各団体とも状況に合わせた対策を実施しながら、安心安全に活動を行うよう努めています。

スタジオを会場に楽しく学べる4つの教室 「グラントワ教養講座」のご紹介

グラントワには、施設内スタジオを使って毎週定期的に行われる4つの教室があります。個性豊かな講師たちが指導する、それぞれの講座をご紹介します。

キッズから大人まで! 「M・Y・Z」 ジャズダンス教室

2004年2月に行われた市民参加ミュージカル「あいと地球と競売人」に出演したダンサーたちが集まって生まれた「M・Y・Z」。「長く楽しく」をモットーに楽しくレッスンしています。「いわみダンスプロジェクト」立ち上げ時からのベテランチームです。



心身をリセット! ゆったりと学ぶヨガ教室 「ソフトヨガ～身体も心もしなやかに～」

ゆったりと落ち着いた空間でソフトヨガを学びます。全身の筋肉をゆっくりほぐし、筋力と柔軟性を高めることで、心身を整えてゆきます。初心者の方から無理なく継続していくことで、ストレス、運動不足の解消や介護予防にも期待できます。



初心者大歓迎! 「INFINITY」 フリースタイルダンス教室

2003年にダンスが大好きな仲間たち3人が集まって結成された「INFINITY」。結成から18年が経ち、今では子どもから大人まで参加するとても大きなチームとなりました。「M・Y・Z」と同じく「いわみダンスプロジェクト」にも毎回出演するベテランチームです。



元プロバレリーナから学べる「Balletto Benessere」 バレエとピラティス教室!

イタリアのバレエ団に入団後、国内外で活躍し、現在もダンサーとして活動する元プロバレリーナ 田中美礼さんが、2016年に立ち上げたバレエとピラティスの教室です。子どもから大人まで、本格的なバレエを明るく楽しいレッスンで学ぶことができます。



Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



© 2020 UNIVERSAL STUDIOS AND PERFECT UNIVERSE INVESTMENT INC. ALL RIGHTS RESERVED.

しまね映画祭 出張上映会、ふれあいホールみと会場!
「ドクター・ドリトル」
(日本語吹替版)

映画館のない町にも映画をお届けし、大きなスクリーンでその醍醐味を楽しんでいただきたい。そんな思いで1992年よりはじまった「しまね映画祭」は、毎年9月から11月まで、日本一長い開催期間の映画祭として、今年第30回を迎えました。グラントワでは、テーマ映画「地球交響曲(ガイアシンフォニー) 第九番」を10月に上映、11月には出張上映会として「ドクター・ドリトル」を益田市美都町の「ふれあいホールみと」にて上映します。

ホールの客席に座れば、大型スクリーンと優れた音響の映画を家族や友達、そして知らない隣人も共有できます。映画は娯楽でもあると同時に文化でもあること。明日が見通しにくいこんな時代だからこそ大事にしたいものがそこで見つかるはず。グラントワでは1年半に及ぶ耐震工事に伴い、ホールでのイベントができない期間に入りますが、様々な出張公演・上映会等を通して地域の皆様へ引き続き多くの鑑賞機会をお届けしていきます。

温泉や自然豊かな美都町の魅力と併せて、ぜひしまね映画祭出張上映会をお楽しみください。

【日時】2021年11月21日(日)
14:00 ※1回上映
【会場】ふれあいホールみと
【料金】一般 500円(会員 400円)
未就学児無料
※会員割引チケットはグラントワでのみ販売

みさき美術館に よいて

コレクション展
『美人』をうつす
11月18日(木)
～2022年1月10日(月・祝)
会場:展示室C



山田善作『湘南初夏』
1931(昭和6)年 当館蔵

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

学芸員 角野広海

柳の下の水辺で、童子が牛に乗り横笛を吹いています。涼しげで可愛いこの絵には、実は深い意味が込められています。

禅宗の絵画では、自らの心の奥底に眠る「真の自己」(悟りの境地)を、牛として描くことがあります。例えば『十牛図』は、修行者の童子が「真の自己」に至るまでの過程を、10段階に分けて描いています。5段階目までに童子は、逃げる牛を必死に捕まえて連れ出します。6段階目「騎牛帰家」では、童子が牛に乗っ



等碩

《牧童図》

室町時代後期 16世紀初め 当館蔵

て横笛を吹きながら家(俗世間)に帰る、それほど童子と牛は心を通じ合わせるようになります。

本作に描かれているのは「騎牛帰家」、すなわち童子(真の自己を求める修行者)と牛(真の自己)が互いに心を重ね合わせる境地です。

作者の等碩は室町時代の水墨画家・雪舟等楊の孫弟子です。

コレクション展『美人』をうつすについて、担当学芸員の川西由里さんにきいてみました。

Q1. タイトルの「美人」にカッコがついているのはなぜですか?

日本の美術には女性を描いた絵を指す「美人画」というジャンルがありますが、「美女画」とは言わないんですね。逆に「美男画」という名称はこれまでなかったもので、企画展「美男におわす」とあわせて「これってどういうこと?」と投げかける意図があります。

Q2. 展示される作品は女性像ばかりということですか?

はい。江戸時代から昭和時代までの様々な女性像を展示します。企画展では男性像がたくさん並びますので、男女の描かれ方や、どんなシチュエーションが主題になったかなどを比べてみてください。「ジェンダー平等」という言葉を目にするが増えてきた昨今、美術における性差について考える機会となれば幸いです。

「グラントワ教養講座」生徒募集

ダンス、バレエ、ヨガ、ストレッチなど、グラントワのスタジオを使って定期的に行われている「グラントワ教養講座」では、随時生徒を募集しています。



M・Y・Z

【活動日時】毎週木曜日
【講師】吉村京、中由美子
【受講料】4,000円/月4回
※家族で参加の場合は2人目から3,000円
連絡先 TEL:0856-31-1860 (グラントワ)

INFINITY

【活動日時】毎週金・土曜日
【講師】廣瀬真寿美
【受講料】下記までお問い合わせください。
連絡先 TEL:0856-31-1860 (グラントワ)

ソフトヨガ～身体も心もしなやかに～

【活動日時】毎週金曜日、第2・第4日曜日、第1・第3火曜日
【講師】大畑淳子
【受講料】3,500円/月4回
※1回につき1,000円
連絡先 TEL:0856-23-2558

Balletto Benessere

【活動日時】水曜日または土曜日(月6回)
【講師】田中美礼
【受講料】レッスン内容により6,000円～
連絡先 TEL:0856-31-1860 (グラントワ)

各講座のレッスン時間や詳しい内容、見学・受講のお申し込みなどは、上記の各連絡先までお気軽にお問い合わせください。

石見美術館コレクション展

コレクション展

雲谷派

11月18日(木)～12月20日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 A

コレクション展

夢想 ― 絵画に見る詩的表現

12月22日(水)～2022年2月7日(月)
心のなかにある夢のような世界を目に見える形で表すことは、美術の手段のひとつでもあります。絵画の背景にある詩的な世界をお楽しみください。



橋本明治(莊園) 1934年

コレクション展

「美人」をうつす

11月18日(木)～2022年1月10日(月・祝)
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 C

コレクション展

木の表情

2022年1月13日(木)～3月7日(月)
木を用いた彫刻、木を版にして刷った版画などを紹介します。昨年度文化勲章を受章し、話題となった澄川喜一の作品もご覧いただけます。木という自然素材のもつ、豊かな表情を活かした作品をお楽しみください。



澄川喜一(木流) 1998年

展示室Bはメンテナンスのため、2022年3月末(予定)まで閉室します。

・人の手によって丁寧につくられた作品のひとつひとつに見入りました。伝統の技から生み出された日用品から、つくり手の思いと美意識を感じました。(40代 男性/企画展「河井寛次郎と鳥根の民藝―手がつくる、親しいかたち―」)
・涙が出そうになりました。音の力、声の力、舞・踊りの力、人の力。素晴らしい機会、ありがとうございました。(40代 女性/「しまね伝統芸能祭2021 ハレの日」)
・これまで普通に楽しんでいた日常生活に制限が求められる中、「グラントワシアター」は貴重な場です。今回観た映画、少し変わった作品でしたが面白かったです!(40代 男性/グラントワシアター「きまじめ楽隊のぼんやり戦争」)

Grand Toit & / リレーでコラム 2

花岡俊直 (グラントワ副センター長)

毎号、職員がコラムで繋ぐ「リレーでコラム」。第2回は、今年4月からグラントワ副センター長に就任した花岡俊直さんです。

4月より、副センター長を務めております、花岡です。

私は「芸術・文化行政」は、初めての経験で、少なからず不安を抱えてのスタートでした。幸か不幸か、GW明けに「入館者550万人達成セレモニー」で、早速「テレビデビュー」の機会に恵まれました。知人からは、「テレビ見たよ」の言葉に続けて、「お前が芸術を語るのか」と、必ずイジられた(?)ものでした。

着任して早3ヶ月。少しずつ見えてきたものもあります。一つは、グラントワは地域ボランティアの皆さんに支えられ、成長させていただいている施設であるということです。広報誌等の発送、館内の生け花等、挙げればきりがありませんが、「文化力は地域力」という澄川センター長の言葉をまさに具現化している施設と感じています。二つ目は、一つの舞台や企画展を、実に多

くのスタッフが、多くの時間を費やして、丁寧に作り上げているということです。華やかなステージや展示の裏には、大変な努力があるということを感じています。

コロナ禍で、来館者・運営側双方に様々な制約が掛かる状況が続きますが、スタッフが心を込めて作り上げたものを、一人でも多くの方に鑑賞いただけるよう、感染予防対策を徹底して、お待ちしております。今後も、地域の皆さまに愛され続ける施設となるよう努力していきたいと思っております。



副センター長就任時に開催されていた企画展「ファッションインジャパン 1945-2020」撮影：山崎信一

次回は仲西透さん(文化事業課長)の予定です。

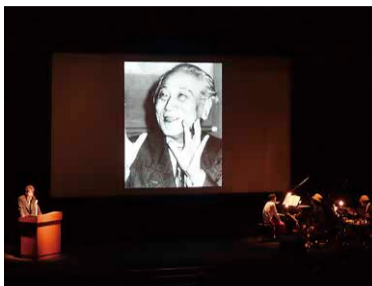
報告します!

Museum × Theater:

ミュージア vol.15

「活動弁士と

素晴らしき話芸の世界」開催!



当日の様子

益田市出身の活動弁士であり「話芸の神様」と称された徳川夢声没後50年に際し、話芸に光を当てる催しを8月21・22日の2日間小ホールで開催しました。

21日は坂本頼光さんの活弁と3人のミュージシャンの作曲によるオリジナル楽曲の演奏を通じ、石見美術館で企画展を開催中の杉浦非水の作品に新しい息吹が吹き込まれました。22日は浪曲師・玉川奈々福さんが新型コロナウイルスの影響で急遽出演を断念されましたが、坂本頼光さんを中心に落語家・桂吉坊さん、講師・神田春陽さんが各々の芸の視点から話芸の魅力に迫り会場を盛り上げました。

参加者の感想

生の声、演奏で映像を見るzeitakuな時間でした。(益田市・女性)

第1部・第2部とも内容が豊かでとてもよかった。(益田市・男性)

島根の演劇がグラントワに集結「しまね演劇フェスティバル2021」石見初開催!



「しまね演劇コンクール」の様子

9月29日(水)、しまね演劇フェスティバル2021「第3回しまね演劇コンクール」を開催し、島根県内から5団体が出場しました。

一般審査員として投票に参加した観客と、専門審査員2名(太宰久夫氏、大塚恵美子氏)らによる選考の結果、「市民演劇集団ドリームカンパニー」(益田市)が見事にしまね演劇大賞を受賞しました。その他、演出賞に「劇団8ch」(大田市)、スタッフ賞に「石見国くにびき18座」(浜田市)、最優秀男優賞に大谷政裕さん、最優秀授与優勝に高須賀千江子さんが選ばれました。西部初開催となった今回のコンクールですが、一人芝居からシニア演劇、若手の劇団など県内各地からバラエティに富んだ劇団が集結し、発表と交流を行いました。

参加者の感想

舞台や公演が思うようにできない中、関係された皆さんのパワーと想いを感じることができました。楽しい時間をありがとうございました。(松江市・女性)

グラントワ通への道

Q. オロチくんのラッピングバスが走っているって本当ですか?

A. はい、本当です!オロチくんのラッピングバスは、島根県西部を中心に路線バスを運行している石見交通株式会社様(本社・益田市)のご厚意で、2019年10月31日から「種線」(「益田駅前」バス停からグラントワ通りを通り、「グラントワ前」バス停にも停車)の区間を走っています!



読者プレゼント

ミュージアムショップ「コンアモール」オリジナルトートバッグ5名様にプレゼント!



毎号抽選でチケットやオリジナルグッズなどをプレゼントします。ぜひご応募ください!

■申込方法 ご希望の方は、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、本号の「Grand Toit News」の感想をご記入の上、12月4日(土)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。【あて先】〒698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」『Grand Toit News vol.68 読者プレゼント』係・FAX:0856-31-1884・e-mail:present@grandtoit.jp ※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

クリスマスパーティーはボニイのオードブルで...
Xmas オードブル ご予約承ります

受け渡し期間
2021年12月
24日・26日
各日PM3:00からのお渡し

料金(2人用)
5,400円

ボニイ特製 **おせち料理** 承ります
シェフ自慢のおせち料理をご家庭でお楽しみください。

■予約受付期間 受付中、**20日**
■受け渡し日 **31日**(金) PM4:00からのお渡し

和洋2段重おせち 7寸
料金(4人用) **25,000円**

2人用1段重もあり 15,000円(税込)

Restaurant **Pony**
http://www.restaurant-pony.com/

■営業時間 / 11:00~22:00
※イベントにより変更あり・夜は予約のみ
■店休日 / 不定休
■TEL / 0856-31-1873

心弾むようなグッズを取り揃えております。

ミュージアムグッズ、美術・アートを中心とした様々な書籍、ポストカード、ステーションナリーグッズ、石見神楽グッズや益田市の名産品など、たくさんの商品を販売しています。ぜひ、お好きな商品を手にとって、ゆったりとご覧ください。

美男におおむす 期間限定販売
2021 **11.27-1.24** 2022
企画展「美男におおむす」にちなんだ関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください。

MUSEUM SHOP **con amore**
http://www.grandtoit.jp/shop/

■営業時間 / 9:30~17:00
■店休日 / 毎週火曜日
■TEL / 0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

SHIMANE ARTS CENTER

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末まで。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典・グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

いわみ芸術劇場 ホール友の会

IWAMI ARTS THEATER

年会費(税込) **2,000円**

主催公演のチケットを先行予約・購入できます。

特典 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典・グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

IWAMI ART MUSEUM

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典 ●提携美術館®の観覧料割引
※県内外18施設(2021年4月1日現在)
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

大ホール・小ホール 耐震改修工事のお知らせ

国の最新の基準を満たし、大規模な地震に対してお客様の安全を確保するため、いわみ芸術劇場大ホール・小ホールの客席および大ホールホワイエ天井の耐震改修工事を行います。ご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

工事期間 **2021年11月7日(日)~2023年4月末まで**

※工事期間は予定です。工事状況ほか諸事情により変更になる場合があります。※工事の状況によっては、その他のエリアについても短期間の利用休止になる場合があります。※最新情報ほか、詳しくはグラントワホームページ等でお知らせします。